

高圧用エアーリール [取扱説明書]

	内径	長さ
品番 TAHP-D	6mm	空リール
品番 TAHP-5-30	5mm	30m巻
品番 TAHP-6-30	6mm	30m巻

3.0MPa 高圧対応システム用 ハイプレッシャーホース使用ドラム

このたびは、トラスコ 高圧用エアーホースリールをお買い上げいただきましてありがとうございます。
取扱いにあたって、この取扱説明書を最後までよくお読み下さい。
使用上の注意事項、使用方法、能力などについて十分ご理解の上、安全に適切にご使用下さるようお願いいたします。

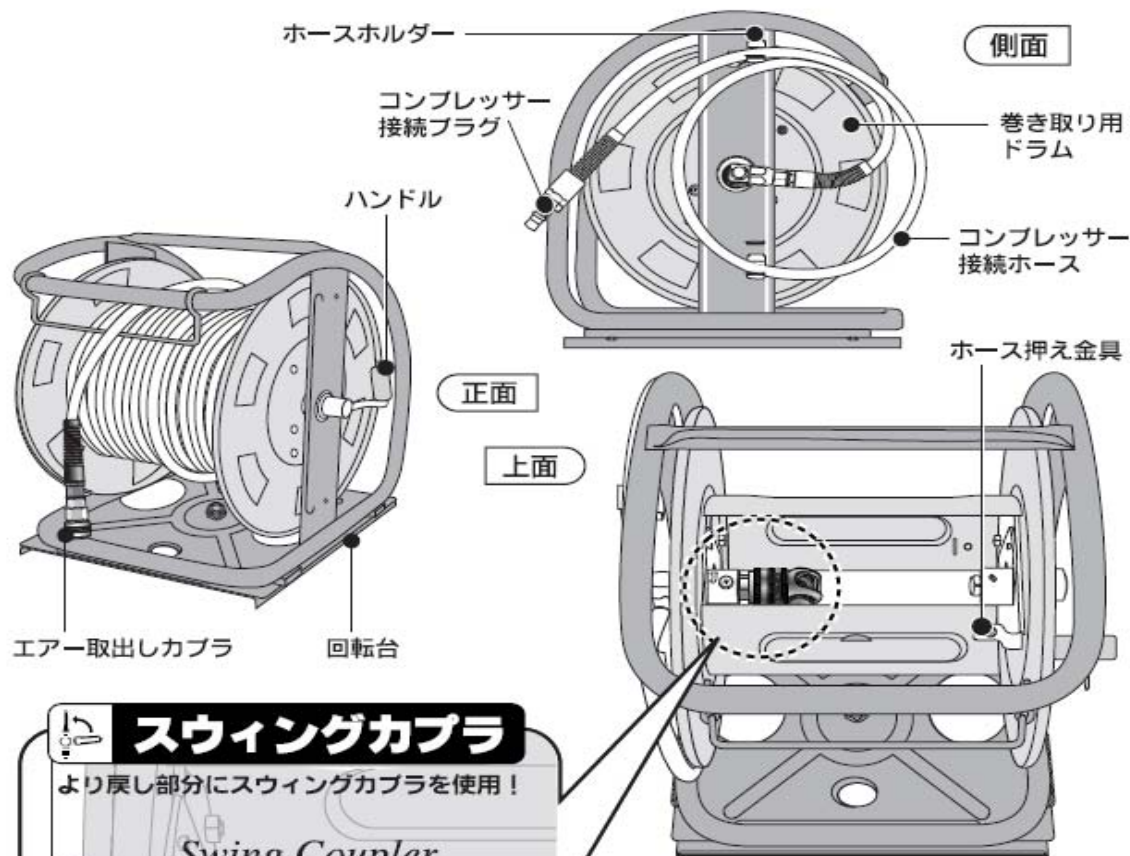
警告
高圧のため、
危険が伴います。

必ず裏面の取扱説明をよくお読み下さい。

高圧用エアーリール

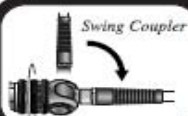
3.0MPa

各部の名称



スウィングカブラ
より戻し部分にスウィングカブラを使用！

Swing Coupler



- 無反動で安全脱着！
- ロックで安全使用！
- 詳しくは内面をご覧ください。



警告

この表示は、取扱いを誤った場合に、
使用者が死亡又は重傷を負う可能性
が想定される場合を表しています。

1.5MPa

15kgf



警告

安全作業のために

トラスコ高圧ホースリールは、高圧エア専用のエアリールです。指定以外の用途、
使用法は重大な事故につながる恐れがあります。使用前に必ず取扱説明書を読み、
この取扱説明の注意事項を厳守して下さい。

① エアホースの切断・加工は絶対にしない。

エアホースの切断・加工は危険ですので絶対にしないで下さい。万一、エアホースが損傷(傷、穴あき)した場合は、必ずお買い求めの販売店、又は当社へ点検・修理に出して下さい。

② ホース金具は絶対に分解しない。

ホース金具は、一般のエアホース・ホース金具(最高使用圧力が10kgf/cm²<0.98MPa>未満のエアホース・ホース金具)との誤接続を防止するため、特殊専用金具となっています。
万一、ホース金具(及びホース)が損傷(エア漏れ)した場合は、必ずお買い求めの販売店、又は当社へ点検・修理に出して下さい。

③ エアホースに該当するエア工具以外の用途には絶対に使用しない。

④ エアコンプレッサーに接続する前に、必ずエアホースとホース金具(エアカブラ)が完全に固定されていることを確認する。

⑤ ひび割れ、変色、穴あき発生時は絶対に使用しない。

異常を感じたらホースの使用を中止し、お買い求めの販売店又は、当社へ点検・修理に出して下さい。

⑥ エアホースのエアカブラをエアブラグに接続したら、必ずスリーブ部をロックする。

⑦ 使用中、移動時にエアホースを強く引っ張らない。

使用中、移動時にエアホースを強く引っ張ると、ホース金具からエアホースが抜けたり、エアホースが破損して危険ですので、強く引っ張らないで下さい。

⑧ エアホース内に圧縮空気が入った状態で、エアコンプレッサー側のエアカブラ部の接続を解除しない。

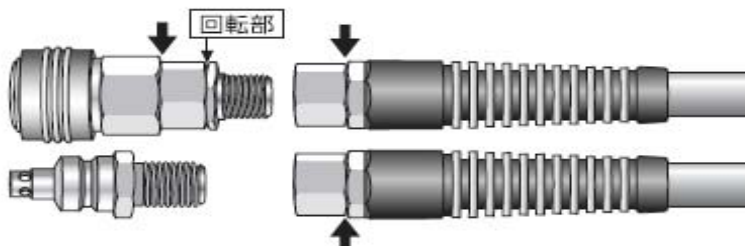
※エアカブラのネジ部は逆ネジ仕様ですので、締める時は左回しとなります。

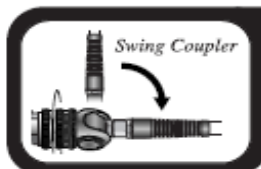


注意

- ↓ 矢印部分は絶対に着脱しないで下さい。
- 回転部は絶対に外さないで下さい。

- カブラの取付は、専用工具を使ってしっかり締付けて下さい。
- カブラの交換後は、ゆるみがないか必ず確認して下さい。





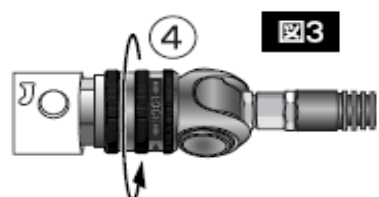
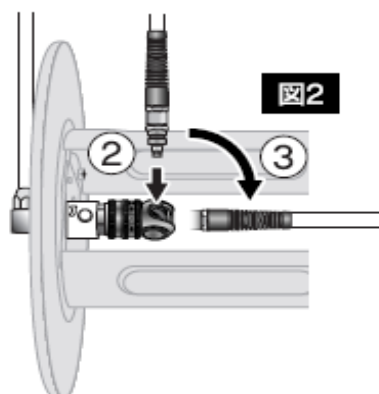
スウィングカブラの脱着方法

最後までよくお読み下さい。使用上の注意事項、使用方法、能力などについて十分ご理解の上、安全に適切にご使用下さるようお願いいたします。



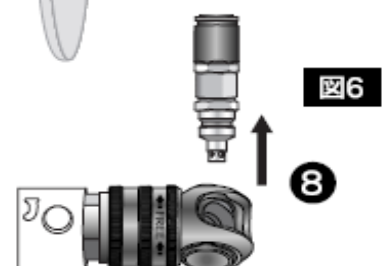
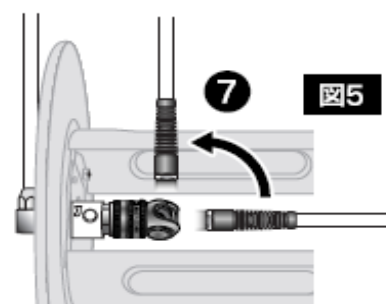
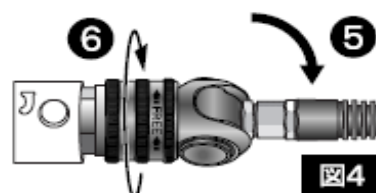
取付け方法

- ① 取付けを行う前に図のようにスリーブ部分のロックが完全に解除されている事を確認して下さい。(“FREE”の矢印の方向にこれ以上動かないという位置までしっかりと動かした状態-図1・①参照)
- ② スウィングカブラの接続口に高圧用オスカブラをしっかりと奥まで差込みます。(図2・②参照)
※奥までしっかり差込まれていない状態で高圧用カブラを矢印の方向(図2・③参照)へ動かしますと破損などの原因になります。又、しっかり差込まずに使用しますと大変危険ですので、奥まで差込まれていることを確認してご使用下さい。
- ③ 高圧用オスカブラがしっかりと奥まで差込まれたのを確認した後、図のように矢印の方向(図2・③参照)に最後までしっかりと動かします。
※これ以上動かないという位置までしっかりと矢印の方向(図2・③参照)に動かして下さい。最後までしっかりと動かしていない状態でスリーブを回すと破損などの原因となりますので注意して下さい。
- ④ スリーブを回してロックして下さい。しっかりとロックされている事をご確認してご使用下さい。(“LOCK”の矢印の方向にこれ以上動かないという位置までしっかりと動かした状態-図3・④参照)



取外し方法

- ⑤ スリーブを回してロックを解除する前に、接続されている高圧用カブラを矢印の方向(図4・⑤参照)にこれ以上動かないという位置までしっかりと動かした状態であることを確認して下さい。最後までしっかりと動かしていない状態でスリーブを回すと破損などの原因となりますので注意して下さい。
- ⑥ ロックを解除します。スリーブを回して完全にロック解除の状態にして下さい。(“FREE”の矢印の方向にこれ以上動かないという位置までしっかりと動かした状態-図4・⑥参照)
※スリーブを“FREE”の矢印の方向(図4・⑥参照)にこれ以上動かないという位置までしっかりと動かして完全にロック解除の状態にして下さい。完全にロック解除されていない状態で高圧用カブラを動かしますと破損などの原因となりますので注意して下さい。
- ⑦ 差込んである高圧用カブラを矢印の方向(図5・⑦参照)に動かします。
※これ以上動かないという位置までしっかりと矢印の方向(図5・⑦参照)に動かして下さい。最後までしっかりと動かしていない状態で高圧用カブラを抜き取ると破損などの原因となりますので注意して下さい。
- ⑧ 両手でしっかりと支えながら、差込んである高圧用カブラを抜き取って下さい。(図6・⑧参照)



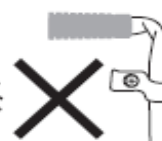
ホースの取付け方法

●ホースが絡まらないようにする為に必ず行って下さい。



注意して下さい。

ホース押え金具にホースをつける際は、ホースが折れ曲がらないように、十分な余裕をもたせて取り付けして下さい。



性能を維持するために

※ 定期的に点検する。

本機の性能を維持するために清掃、点検を定期的に行って下さい。

※ 本機を大切に扱う。

落としたり、ぶつけたり、叩いたりしますと変形・亀裂や破損を生じる場合があります。危険ですから絶対に落としたり、ぶつけたり、叩いたりしないで下さい。

※ 使用後は水抜きをする。

使用後、エアーホース内に水が溜った時は、エアープラグ側を下に向け、水抜きを行って下さい。

異常のある場合は、そのまま使用しないで、お買い求めの販売店、又は当社へ点検・修理に出して下さい。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**

〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

お客様相談室  0120-509-849

裏面もよくお読みください。